

潮芦屋ビーチと動物愛護の関わり

芦屋市環境づくり推進会議委員
古市景一



シロチドリ

芦屋の海岸は古くから白砂青松の景勝地として知られ、江戸時代の「摂津名所図絵」にも描かれている。しかし、高度成長期から大阪湾沿岸はどんどん埋め立てられ、芦屋の砂浜も失われてしまった。ただ、芦屋市以外の阪神間海岸線はほとんどがコンクリート護岸で固められたが、芦屋市南浜の海岸だけは650mのビーチゾーンとして養浜護岸の整備が計画され、平成17年3月に完成されたのが「潮芦屋浜ビーチ」である。全体の面積は約83,000m² 東南に巨大な石を配置した磯場を作り、芦屋川河口の砂に類似した佐賀県唐津産の砂を使用、砂地の面積は約5.5ha、砂の量は178,900m³重量は314,810tという膨大なモノであった。最初は全くの人工海岸なので、果たして自然の海岸のような機能が果たせるかどうか心配であった。まず、新しい人工海岸にどのような生き物が棲みついていくか、そこで新しく形成されていく生態系はどのようなものか、この新しい環境が周囲の海域を含む自然とどのように調和を保っていけるか等の課題があった。私は完成2年後の平成20年頃からその調査を少しずつ行い、芦屋市環境づくり推進会議としては、平成22年春から3回にわたって市民観察会を開催し、本格的な調査も行った。その詳細は「南芦屋浜の自然」として平成24年3月、芦屋市環境部環境課より刊行されているので参照されたい。

さて、この造成された潮芦屋ビーチと動物愛護がどう関わるのだろうか。実はここは全くの人工海岸でありながら、できるだけ自然状態を保つように工夫されて造られているため、多くの動物たち（野鳥、魚類、海洋動物など）にとって素晴らしい憩いの場となっている事実である。まず、海の動物の代表である魚類には、産卵場所と稚魚、幼魚の生育場所を提供している。特に東南部の磯場部分は幾つかの大きな潮溜まりが造られ、海藻類が繁茂し始めたため、メバル、カサゴ、アイナメ、スズキ、メジナなどの産卵場所と幼魚がある程度の大きさまで成長できる場になっている。ここで成長した魚は外洋に泳ぎだしさらなる成長が保証されている。この藻場はエビ・カニ類を始め多くの海洋生物にとっても豊かな生活場所ができあがり、生物相互間の生態系も整いつつある。さらに魚や海洋動物が棲みつくことによって、今まで磯があまりない芦屋浜には訪れることの少なかったチドリ、シギ類も多く見られるようになってきた。また、砂浜の沖に囲われた広い水域には冬期に200羽を超すスズガモの群れが毎年訪れている。これはこの潮芦屋が、はからずも多くの野生動物を保護、愛護する結果に繋がっているわけである。動物ではないが砂浜にはいくつかの芦屋ではあまり見られなかった海浜植物（ハマヒルガオ、コウボウムギなど）も繁茂し始めている。そこは愛犬家にとっても好適な愛犬の運動場にもなっている。人工的に造成された潮芦屋ビーチだが、結果的には生き物の保護や愛護に繋がる役割をいろいろ果たしているのは喜ばしいことである。



カサゴ (幼魚)

第一弾!

馬は頑張る生き物



新連載

・・・なのです



我が家は、現在2人と3頭の家族(私68歳、妻・歳。犬達、ラブラドルレトリバー=テラ12歳、トイプードルとミニチュアダックスフントのmix犬=ダッパー・コッタ3歳

ここまでは同居者。馬・ヴィーガ12歳は大きすぎて神戸市北区の乗馬クラブに別居中)、犬達は長男次男が独立した老夫婦にとっては子供替り、今や居間も寝室も共同利用というよりも乗っ取られた感もある状態です。ヴィーガは乗馬クラブで別居中ですが、私が毎日欠かさず通って乗馬と手入れに励む毎日です。

68歳というと新聞のニュース等では最早老人高齢者の表題が付きますがまだまだ老け込む気はなく、今年の誕生日をもって仕事生活を引退したのを契機に乗馬生活にはまり込むことにしました。



んで外乗、今から思えばなんとも無謀な大冒険でした。

それから53年、高校、大学、社会人生活で欠かさことなく馬と触れ合ってきました。しかし関西学院大学馬術部は一年を通じて馬の世話、練習で休みがなく、正月元旦も馬小屋に出かけます。友人との旅行にも行きません。さすがに馬が好きとはいえこの生活には耐えきれず一年生の頃はもうやめよう、明日はサボろうと毎日のように考えていたのを覚えています。今どきの学生部活動ではありえないでしょうが、50年ほど前の大学運動部では、4年神様、3年人間、2年奴隷、1年獣などということが当たり前のようにささやかれていた時代でしたから。

その1年生の時に担当になったのは[月優]という馬、ただし騎乗担当ではなく上級生の下働きです。普段の手入れから競技会での、世話係りまで、乗馬回数より馬を洗った回数のほうがはるかに多い一年でした。そんな1年生時代を終え2年生になった春の関西学生馬術大会に共に出場するように指示されたのがなんとその馬、月優でした。

乗馬を始めたのは今から53年前。関西学院中学部を卒業し高等部に上がってすぐ、友人が入部した馬術部の見物に何の気なしに行ったのが馬との初の出会い。その場ですぐに乗せられ、乗馬経験はないのに多くの人にぎわう仁川ピクニックセンターへ5頭の隊列を組

関西の大学馬術競技会でメインイベントともいえる試合に2年生で初出場、自信も覚悟もないままに参戦。1m30cmクラス障害を15個程度決められた順序で飛越して障害のバーを落としたり、飛越できずに止まっ



競走馬時代 4歳のヴィーガ



毎日乗馬



現在のヴィーガ12歳

たりすると減点されます。一回目関西地区 11 大学代表 50 組程の人馬のうち過失減点のなかったのは 6 人馬だけで、そのうち関西学院大学が 2 人馬でした。一組は 3 年生の上級生、もう一組が、私と月優。競技ではチャンピオンが決まるまで再度の決勝戦が実施されるルールでした。6 人馬による再挑戦の結果は、関西学院大学の 2 人馬が無過失というこの上のない成績です。

ルールではチャンピオン決定戦のため再度の競技が行われるはずでしたが、両者とも関西学院でもあり、また馬の疲労も考慮して上級生の組が優勝、下級生の月優・私組が 2 位ということになり会場にアナウンスされました。私たち人馬は乗馬したまま再決戦に待機していたのですが、そのアナウンスがあったまさしくその瞬間、それまで決勝戦にそなえて、意気上がっていた月優が突如として前足をふるわせそのまま地面へとくずれ落ちるように倒れこみました。

騎乗していた私にはいったい何が起きたのかわからず訳のわからないことを大声



障害飛越競技

で叫んでいたことだけを今でも覚えています。観客の叫び声もいまだに耳に残っています。その日のうちに大阪府立大学獣医部に運び解剖検視、結果は、心臓麻痺との診断でした。

理由は不明でしたが、きっと月優は、「下手な 2 年生をのせて必死で頑張ったのに、準優勝か！あつかれたよ、ガックリ！」と言いたかったのではと、今も深く心に残ったままです。馬は頑張るのです。

この事件以降、馬術部をやめよう、明日はサボろうと考えたことは一度もなかったように思います。それからの学生生活、会社生活、結婚、子供の誕生、海外赴任等々、すべての時期で絶えることなく続けた馬との触れ合いは、[月優] の“頑張り” にその原点があるように思っています。今までに出会った数多くの馬、それぞれに思い出が沢山あり、それぞれを思い出すことが楽しみでもあります。そんな、“頑張る” 馬に、みなさんも是非乗ってみられてはいかがでしょうか、心からお勧めいたします。

ことわざに曰く・・・人には添ってみよ、馬には乗ってみよ
(河瀬 浩 西宮市在住)

しつけ方教室 こぼれ話

それは今年の冬のこと・・・
スタッフのところに、しつけ方教室に参加された
飼い主さんからこんなメールが届きました。



あの日、室内トイレのしつけ方を教えていただきましたが、なんと先週の 16 日から毎晩、夜寝る前に、ケージ内のトイレでおしっこができるようになりました！

教えていただいたとおり、最初、散歩のおしっこの最中に「おしっこ、おしっこ」と声がけをして、終わると同時にトリーツをやって褒めることを毎日していたところ、今月 12 日の夜寝る前にケージに連れて行き、おしっこの声がけをしてくれました！

14、15 日はできませんでしたが、16 日からは完全に覚えたようで毎晩できています！



そして、朝の散歩前にも、おしっことうんち両方の時もあればどちらかの時もありますが、しています。

ここでトイレしてもいいんだということがわかったようです。ペットシーツは、ケージ内全面に敷いていて、ペットトイレも置いてありますが、おしっこは、完璧にペットトイレの上でできています！

これでおしっこを長時間我慢しなくていいので安心です。

あとは、うんちの方をもう少ししつけなければなりません、賢い子なので、きっとできると思います。

嬉しくて、是非報告しなければと思い、メールさせていただきました。

本当にありがとうございました！！（一部修正あり）

普段なかなか参加者さんからの「その後の様子」を伝えてもらう機会が少ないので、こういうメールは大変嬉しく、スタッフの励みにもなります。

室内トイレを覚えさせるのに苦労する話はよく耳にしますが、この方法だと犬の負担が少なく、時間はかかりますが、場所でも覚えるのではなく声掛けで覚えるので、出先での応用もできて便利です。

コツは、根気よく声をかけ続け褒め続けること、排泄を失敗しても叱らないこと、いつかはできると信じて諦めないこと、です。

室内トイレを教えたいと思っている飼い主さんは、ぜひチャレンジしてみてください！

お出かけしよう!

何故か突然レポーターに任命されてしまったMIX犬のリディアちゃんです



芦屋市内にある「ワンコと一緒にランチが出来るお店巡り」をするレポーターのお仕事
が舞い込んで来ちゃった!早速、お母さんを連れて芦屋にある2軒のお店に行って来ました~!
あたり、一応お行儀よく出来るからどこでも行けるよ!トイレだって大丈夫!エッヘン!
でもね、お母さんの姿が見えなくなったら、淋しくなってヒイヒイ鳴いちゃうの
...結構すごい声らしい。

Cafe 彦 with dog

エスニック調の落ち着いた店内。メニューもエスニックタイプがあります。

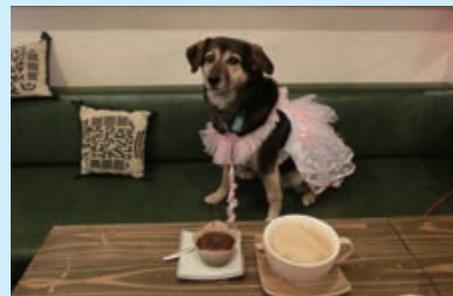
単品 + ドリンクで、100円引きのセットをお母さんは頼んでいました。

あたちにも、オヤツもらいました♪ 椅子の上と一緒に
お母さんと並んで座ってもいいので嬉しかった♪わんこ用のメニューもあったよ。

ここは常連さんが多いみたいで、「いつもの」って、注文するポインター連れのお客さんも居たよ。3歳の挨拶上手な元気看板犬のファータちゃんが居て、「ハウス!」って言われたら、大喜びで飛んで行ってクレートのドアを自分の前足で開けて入るんだよ。すっごい♪わんこの自然食系のおやつをいろいろ置いてるコーナーがあったよ。



看板犬ファータ



店名	Cafe 彦 with dog
住所	芦屋市朝日ヶ丘町 11-3 サンヒルズ芦屋 1-208
電話番号	0797-34-1563
営業時間と定休日	月・火定休 11:00am ~ 9:00pm
駐車場	お店の裏側に2台有/近くにコインP有
テーブル席数	20席
主なメニューと価格	ココナッツカレーやピラフ等の単品+ドリンクで¥1,000 ~ ¥1,200 中国茶の種類が色々あって充実
犬用メニューの有無	有
犬の席の制限	全席どこでもOK
フックやその他の備品	フック無し
その他 気づいたこと	welcome おやつ有/自然食系のおやつコーナー有



ココナッツカレー



次はどこのお店に行こうかな?
ねえ、お母さん♪



ワンコと一緒に

第一弾!楽しいランチ編



G cafe

コンクリート打ち放しのオシャレなエントランスを入ると、明るく広々とした緑のウッドデッキ席。柔らかな日差しと流れる風が気持ちいい♪あたち、ここでランチしようかしら?でも、室内席もチェックしなくちゃね♪室内では何組かの犬連れさんが既にお食事中。ゴールデン君とお鼻つつん挨拶してから、そのお隣の席に座りました。

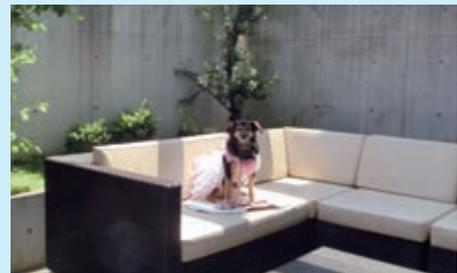
人間は、サラダとドリンクがセットのランチセットを頼んでいました。わんこには、「ヤギミルクかお水」のサービスが有るの♪おやつも少しもらったよ♪

貸出用マットを席に置いたら、椅子に上がってもいいんだって。目線が人間と一緒にになったら、チョッピリ偉くなったみたいで嬉しかった〜♪

次々と犬連れさんが入ってきて、ゆったりとお茶やランチしていました。犬の洋服やグッズを置いていて、セールもやっているブースもあったよ。

でもね、ここは「ドッグカフェ」じゃなくて人間用のお店なんだけど、「犬も一緒にどうぞ♪」と許してくれてる素敵な場所。あたち達、いつも以上にいい子にできなくっちゃね♪

夜はbarもやってるんだって♪犬もお酒飲めるのかなあ?



店名	G cafe
住所	芦屋市西芦屋町 4-8
電話番号	0797-35-2021
営業時間と定休日	木曜定休 11:00am ~ 11:00pm ラストオーダー 10:00pm
駐車場	お店の前に2台有り/近くにコインP有り
テーブル席数	店内テーブル7つ20席、カウンター4席、テラス5名、個室1
主なメニューと価格	カレー・オムライス・パスタ・上海ヤキソバ・ロコモコ丼・ナシゴレン等がドリンクセットで¥1,300~¥1,400
犬用メニューの有無	有り ワンバーグ/リゾット/クッキーなど
犬の席の制限	貸し出しマットを敷けば椅子の上もOK!
フックやその他の備品	フックは無し
その他 気づいたこと	犬用品コーナー有り ウェルカムドリンクが嬉しい♪(ヤギミルクor水)ワンちゃん歓迎♪ でも「ドッグカフェ」ではありません



パスタ





野良猫と平和に共生出来る社会をめざして

TNR活動について

不幸な猫をこれ以上増やさず、地域での猫のトラブルを解消していく方策の1つとして当協会が行っている飼い主のいない猫(野良猫)に不妊手術を実施する「TNR活動」に対して、芦屋市では、平成21年度から100万円の助成金を交付しています。当協会がこの6年間に実施したTNRの件数は下記のとおり。

過去6年間の市内でのTNR実施頭数

- 平成21年度 ▶ 150頭 (オス75頭/メス75頭)
- 平成22年度 ▶ 228頭 (オス125頭/メス103頭)
- 平成23年度 ▶ 131頭 (オス57頭/メス74頭)
- 平成24年度 ▶ 135頭 (オス65頭/メス70頭)
- 平成25年度 ▶ 123頭 (オス51頭/メス72頭)
- 平成26年度 ▶ 117頭 (オス52頭/メス65頭)



◎手術費用が市の助成金を上回った分については、芦屋動物愛護協会の動物愛護基金を利用しています。

TNRの申し込みと流れ

- ① 電話で右記の窓口へ申し込む。(市役所環境課 TEL:38-2050 または 経済課 TEL:38-2033)
- ② 担当者が現場の確認と生息頭数の調査を実施
- ③ 状況によっては、捕獲前の準備(数日間の餌付け)が必要な場合もあり
- ④ 頭数に応じた捕獲器を設置(1回で捕獲可能な頭数は10頭位)
- ⑤ 病院への搬送と手術の実施(手術済みの印として、麻酔下で耳先にV字カットを入れる)
- ⑥ 病院から搬送し、猫の写真を撮ったうえで元の場所へ戻す(入院は一泊～数泊)



市民の皆さんへのお願い

以前に比べ、市内の野良猫の数は確実に減少しているように思います。でも、油断は大敵!無責任に餌を与え続けていると、繁殖力の強い猫(交尾排卵で確実に妊娠)は、いつの間にかネズミ算式に増えて行ってしまいます。必ず不妊手術を受けさせましょう。(捕獲についてはご相談下さい)

また、周囲が不衛生にならないように気をつけて(置き餌はせずに必ず回収と清掃をすること!)地域のトラブルに発展しないように心掛けましょう。

- 手術費用については、市の助成金を利用することも出来ますので、担当窓口にご相談ください。
- 猫を自宅で飼われている方には、不妊手術を済ませたうえで完全室内飼いがお勧め。交通事故に遭ったり迷子になる心配も無く、感染症の予防にもなるので安心です。
- 野良猫に関する町内会・自治会等からのご相談や情報提供もお待ちしています。地域で協力し合ってこの問題に取り組んで行く体制づくりが必要不可欠です。市民の皆さまのご協力をお願い致します。
- 参考 町会長のための野良猫講座 <http://www.geocities.jp/noraneekogaku/choukaichou/choukai1.html>

ご相談は

- 市役所環境課 TEL:38-2050
- 芦屋動物愛護協会事務局 TEL:38-2033 (市役所経済課内)

○寄付金 平成26年11月～平成27年4月 合計 173,000円

寄付金をお寄せ下さった皆さまに厚く御礼申し上げます。どうか、今後も引き続きご協力賜りますよう宜しくお願いいたします。

年 月	金額	お名前	住所	年 月	金額	お名前	住所	年 月	金額	お名前	住所
26 7	15,000	S 動物病院様	岩園町	26 12	10,000	H様	浜町	27 3	3,000	K様	呉川町
11	5,000	I様	朝日ヶ丘町	12	10,000	K様	若葉町	4	10,000	S 動物病院様	岩園町
11	10,000	H様	竹園町	27 1	3,000	S様	山手町	4	30,000	S様	南宮町
11	10,000	K様	打出小槌町	2	3,000	K様	春日町	4	2,000	N様	南宮町
12	3,000	K様	高浜町	3	16,000	S 動物病院様	岩園町	4	10,000	F様	陽光町
12	3,000	S様	松ノ内町	3	30,000	H様	神戸市				

入会案内と寄付の受付

平成24年度に改訂いたしました。一律を改め、1,000円/一口より受付しています。口数はお気持ちでお納めください。出来れば二口(2,000円)をお納めくださいますと、新規事業にも着手しやすくなります。ご協力宜しくお願い致します。

用途について

- 年会費 動物愛護啓蒙・推進事業費、会報作成・発送費、通信・事務費等
- 寄付金 動物(主に犬猫)を保護した際の医療・飼養・里親譲渡までにかかる費用

会費 1口:1,000円/年 2口:2,000円/年 3口:3,000円/年 (入会金はありません。)

1 協会事務局(芦屋市役所・経済課)窓口にて

住所・氏名・電話番号をご記入のうえ会費を添えて

2 郵便振替口座へ会費等を送金

口座番号:00960=8=265605 口座名:芦屋動物愛護協会

動物を愛する全ての方の入会を歓迎致します。



芦屋動物愛護協会 Ashiya Society for the Prevention of Cruelty to Animals

事務局:芦屋市役所経済課内 電話:0797-38-2033 Web:<http://www.ashiyaanimalsociety.com/>

Mail:ashiya_animal@hotmail.com